

みやまホーム (共同生活)

対象者 18歳以上の療育手帳をお持ちの方。

定員

- ①小曾根ホーム 5名
- ②相生ホーム 10名
- ③織姫ホーム 5名
- ④茜ホーム 5名
- ⑤川内ホーム 5名
- ⑥みどりホーム 4名

食事や入浴などの日常生活上
支援内容
桐生市内6カ所で、地域で
生活できる住まいを提供し、
支障児、精神障害者

の支援を提供します。昼間は、
ホームから職場や施設に通い
ます。

みやま園相談支援事業所

対象者

身体障害者、知的障害者、
障害児、精神障害者

支援内容

障害福祉サービスの利用に
必要なサービス等利用計画の
作成や、利用開始後一定期間
ごとに評価を行うなど、利用
者が在宅で安心して暮らして
いくことができるよう支援
します。

行事あれこれ

春には、お花見やハイキン

グ。夏には、みやま園の体育
館で、保護者や地域の方々も
参加し、楽しい納涼祭りを開

催します。秋には旅行、隔年
で運動会と文化展を開催し、
冬には、師走のみやま園非常

災害協力会のそば慰問、新年
会が行われ、季節ごとに行事
があり、施設での生活に潤い
を与えてくれます。

利 用 料

③利用計画案作成 サービ
ス等利用計画案を作成し、
市町村の障害福祉窓口へ提
出します。対象者本人が作
成することもできますが、
相談支援事業所と契約を結
ぶことにより、相談支援事
業所が計画を作成します。

④受給者証の交付 調査結
果や利用計画案を勘案して、
サービス内容、支給量が決
定され、受給者証が交付さ
れます。

⑤利用契約 みやま園に受
給者証を提示し、利用契約
を結びます。

⑥利用開始 サービスの利
用が始まります。

午前11時～午後4時
販売製品

500円のランチメニュー、
軽食、コーヒーなどの飲み物、
パン・菓子製品、袋物、シイ
タケ（季節限定）

春には、お花見やハイキン
グ。夏には、みやま園の体育
館で、保護者や地域の方々も
参加し、楽しい納涼祭りを開

● 参考価格
体操着入れ1枚、シューズ
入れ2枚、コップ入れ1枚、
はし箱入れ1枚、ぞうきん2
枚、3,700円のところ、
とくとくセット3,500円
です。別売りもしています。

入学準備はどうですか 学用品入れ袋物販売

桐生みやま園

あづま寮では、市内の小学
校指定サイズのシューズ入れ、
体育着入れ、はし箱入れ等の
袋物の販売を行います。

新入学の準備、在学中のお
子様用の洗い替え、買い換え
に、ぜひご利用ください。

期日・会場

- ①2月23日（土）
桐生みやま園 会議室
- ②2月24日（日）
総合福祉センター
1階 交流コーナー

桐生みやま園

あづま寮では、市内の小学
校指定サイズのシューズ入れ、
体育着入れ、はし箱入れ等の
袋物の販売を行います。

新入学の準備、在学中のお
子様用の洗い替え、買い換え
に、ぜひご利用ください。

期日・会場

- ①2月23日（土）
桐生みやま園 会議室
- ②2月24日（日）
総合福祉センター
1階 交流コーナー

キッチンみのみなみ

所在地 総合福祉センター
1階 交流コーナー

営業時間 月～金曜日
午前7時～午後5時

所在地 川内町5-158
7-1
65-8339

パン工房みやま

あづま寮では、市内の小学
校指定サイズのシューズ入れ、
体育着入れ、はし箱入れ等の
袋物の販売を行います。

新入学の準備、在学中のお
子様用の洗い替え、買い換え
に、ぜひご利用ください。

パン工房みやま

あづま寮では、市内の小学
校指定サイズのシューズ入れ、
体育着入れ、はし箱入れ等の
袋物の販売を行います。

新入学の準備、在学中のお
子様用の洗い替え、買い換え
に、ぜひご利用ください。

パン工房みやま

あづま寮では、市内の小学
校指定サイズのシューズ入れ、
体育着入れ、はし箱入れ等の
袋物の販売を行います。

新入学の準備、在学中のお
子様用の洗い替え、買い換え
に、ぜひご利用ください。

点字図書館をご活用ください

点字図書館

視覚障害者の情報手段とい
うと、点字を思い浮かべる人
が多いと思います。点字図書
館は、点字の本が借りられる
図書館であるとともに、点字
が読めない人のために、市販
されている図書や、公的機関
が発行する広報等を音訳（朗
読）して、貸出、提供してい
ます。

開館時間

- ①月～金曜日
午前9時～午後5時
- ②土曜日
午前9時～正午

対象者 視覚障害による身
体障害者手帳の交付を受けて
いる方

● 利用料 無料

● その他 全国の点字図書館
と連携しており、各点字図書
館の図書を取り寄せるこども
できます。

障害者の通所介護

東デイサービスセンターで提供



高齢者に対する通所介護は、市内でも多数の事業所が入浴、食事、機能訓練などのサービスを提供しています。

しかし、障害者に対する通所事業所は不足しており、身近な地域で障害者が生活介護を受けることが困難な状況です。

在宅福祉センターで提供

- ①送迎
自動車で送迎します。車いすのまま乗車できる自動車も用意しております。
- ②健康チェック
血圧・脈拍・体温など、その日の健康状態を看護職員がチェックします。
- ③入浴
介護職員が、見守りやお手伝いをしますので、安心して入浴することができます。

このため桐生市社会福祉協議会では、5カ所の通所介護事業所のうち1カ所において、障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるよう、障害者も利用できる障害福祉サービスを、昨年6月から開始しました。

末現在、7名の方が利用しています。

障害福祉サービス事業所

- ①名称 桐生市東デイサービスセンター
- ②所在地 東1-8-41
(東長寿センター内)

利用対象者

市内に居住し、次のはずれかに該当する方

①18歳以上で、障害程度区分3以上

②50歳以上で、障害程度区分2以上の身体障害者の方

サービス内容

利用の手続き

みやま園の施設利用の欄をご参照ください。

☎ 471-5711

お試し体験

無料で1日、お試し体験ができます。お気軽に、東デイサービスセンターへご相談ください。

本所 ☎ 76-4111

利 用 料

利用者の世帯収入状況に応じて、各市町村が決定した料金を支払います。その費用負担額が必要です。その他、食事代が1食あたり30円となります。

● 日時 3月10日（日）午後2時～4時（午後1時30分開場）

● 会場 ながめ余興場（大間々町大間々1635）
● 講師 国際医療福祉大学教授 小林雅彦氏
● 参加費 無料
● お問い合わせ先



みどり市社協だより

地域福祉講演会



小林雅彦 氏

ご寄附ありがとうございました！

赤い羽根共同募金

地域福祉係

昨年10月1日から12月末まで、旧市域に桐生市支会、新里町に新里分会、黒保根町に黒保根分会を置き、共同募金の各募金にご協力いただき、12月28日現在の募金総額は次のとおりです。

イベント募金

クリスタル カントリークラブ



募金の贈呈

毎年10月にチャリティーベントが実施され、昨年は18万1,200円の寄附をいたしました。

この募金活動は平成19年に開始され、6年連続でご協力をいただいております。参加された皆様に、心より感謝を申し上げます。

街頭募金

明照学園 樹徳高等学校

インター アクトクラブ

35年間、毎年欠かさず活動しており、昨年も12月1日から27日までの間、市内の街頭に立ち、募金活動が行われ、134万448円の寄附をいたしました。

参加した生徒からは、「朝から夕方まで立っていると寒くなりますが、協力してくれた桐生の人とのつながりを感じられました。」との声が聞かれました。樹徳高校からは「呼びかけ役をしているだけであり、ほとんどは市民の方の温かい善意です。」と協力をいただいた一人ひとりへの感謝のお言葉もいただきました。



社会福祉協議会 支部長研修

総務係

11月27日、社会福祉協議会支部長である各区長による研修が実施され、横浜市民防災センターを視察しました。

施設内の災害体験設備で地震による屋内の揺れ、建物火災で発生する煙、夜間停電時の暗闇を疑似体験し、災害の恐ろしさと適切な避難方法を学びました。今後、地域における自主防災活動、高齢者等見守り活動などに生かしていきたいとの声がありました。

訪問介護員養成 研修2級課程

在宅福祉サービス係

昨年11月から訪問介護員養成研修2級課程を実施し、35名の受講生が、介護技術の講義演習、実習130時間を受けています。

演習では、ベッドから車椅子へ乗り移る技術を学びました。寝たきりの方の不自由さや気持ちを理解し、介護のこ

つを学んだことは、これから介護の職場で、又は家庭で活かされていくことでしょう。

1月に全日程を修了し、修

了者には「訪問介護員養成研修2級課程」の修了証明書が、3月に交付される予定です。

▲ベッドから車椅子へ移動



歯科訪問診療

桐生市歯科医師会

桐生市歯科医師会では、自宅で寝たきりの人や身心に障害があり、通院のできない人を対象として、歯科訪問診療や受診相談などを行っています。

申込方法

所定の申込用紙に記入して、
歯科医師会館（堤町3丁目
☎ 451-1397）へお申し込みください。

所定の申込用紙は、歯科医師会館、長寿支援課（市役所1階）、健康づくり課（保健福祉会館1階）にあります。

今後の事業の お知らせ

福祉入門ふれあい教室 災害ボランティアセンターを考える

福祉体験学習

●申込方法 2月18日（月）までに、電話でお申し込みください。高齢者や障害者を理解するために

近年の大規模災害では、被災者支援のために全国各地から集まる災害ボランティアと被災者ニーズの調整役として、災害ボランティアセンター、NPO、ボランティアなどの協働により社会福祉協議会、東日本大震災で大きな被害を受けた福島県南相馬市の活動状況から、被災者ニーズを解決する災害ボランティアセンターの必要性、桐生市におけるセンター設置運営のあり方、防災活動を通じた地域福祉を考える機会として開催します。



視覚障害体験

内容	(1)車椅子体験、視覚障害体験 (ブラインドウォーク)、高齢者疑似体験 ア「かるがもの会」
講師	地域福祉係 講師＝桐生市聴覚障害者福祉協会、桐生市手話サークル桐の葉会
会場	1階 101会議室
対象者	市内に所在する小学校、中学校、高等学校の児童、生徒又は企業、団体
日時	2月22日（金）午後1時30分～3時
申込方法	●(1)相談 実施2カ月前を目安に、電話によりご相談ください。 5月、6月、10月、11月は特に混み合いますので、お早めにご相談ください。 ●(2)申込み 「福祉体験学習相談・申込書」により、地域福祉係へお申し込みください。相談・申込書は、総合福祉センター、本会ホームページにあります。
料金	会員 1,000円
講師	南相馬市社会福祉協議会事務局長 田村早人氏
定員	50人程度（先着順）

利用料	内容により有料のものがあります。相談の際にご確認ください。
その他	①補助員として、当日の体験に保護者のご協力をお願いする場合があります。
会場	●(1)車椅子など貸し出す器材の運搬にご協力ください。 ●(2)ボランティア活動の相談・支援、活動紹介、調整、器材・ビデオの貸出も行っております。
日時	●(1)午前10時～11時30分 ●(2)午前10時（金）
申込方法	●(1)会員登録 ●(2)会員登録

掲載関連施設・係のお問い合わせ先は次のとおりです

☆総務係・地域福祉係・在宅福祉サービス係	☎46-4165
☆東地域包括支援センター	☎46-4411
☆障害者生活支援係	☎43-0183
☆点字図書館	☎45-0086
☆黒保根支所	☎96-2201
☆黒保根老人休養センター	☎96-2200
☆桐生みやま園	☎65-6666

り」を楽しむ仲間づくりの場です。家族のような雰囲気で、皆様をお迎えします。また、主任兒童委員（子どもに関する民生委員・兒童委員）が子育ての相談にも応じます。

●対象者 未就園児の子どもと保護者

●会場 総合福祉センター
2階 多目的室

●日時
午前10時～11時30分

●申込方法
直接会場へお越しください。

●対象者 未就園児の子どもと保護者

●会場 総合福祉センター
2階 多目的室

●日時
午前10時～11時30分

●申込方法
直接会場へお越しください。

●対象者 未就園児の子どもと保護者

●会場 総合福祉センター
2階 多目的室

●日時
午前10時～11時30分

●申込方法
直接会場へお越しください。

●対象者 未就園児の子どもと保護者

●会場 総合福祉センター
2階 多目的室

●日時
午前10時～11時30分

●申込方法
直接会場へお越しください。

●対象者 未就園児の子どもと保護者

●会場 総合福祉センター
2階 多目的室

●日時
午前10時～11時30分

●申込方法
直接会場へお越しください。

●対象者 未就園児の子どもと保護者

●会場 総合福祉センター
2階 多目的室

●日時
午前10時～11時30分

●申込方法
直接会場へお越しください。

「こそだて子屋」

ふれあい・子育てサロン

地域福祉係
手遊びや読み聞かせ、工作など、「遊び」や「おしゃべり」など、市内に居住又は在勤の方

会員を募集しています
**「かるがもの会」では、
体験学習ボランティア**

対象者 会員登録

活動内容 会員の活動を理解し参加できる方

申込方法 福祉体験学習のうち、車椅子体験、視覚障害体験、高齢者疑似体験を指導します。

会員登録

地域福祉係へ、電話又は来所によりお申し込みください。

年1,000円

申込方法

地域福祉係へ、電話又は来所によりお申し込みください。

年1,000円

申込方法

地域福祉係へ、電話又は来所によりお申し込みください。

年1,000円

申込方法

地域福祉係へ、電話又は来所によりお申し込みください。

年1,000円

申込方法

地域福祉係へ、電話又は来所によりお申し込みください。